

中路融人記念館 開館5周年



三輪良平「華」

# 中路融人 三輪良平展

—まなざしの先に—



中路融人「朝霧」

令和3年4月17日<sup>土</sup>～6月13日<sup>日</sup>

会期中の休館日／毎週月曜日(5/3は開館)、4月30日、5月6日

入館料／大人300(250)円、小中学生150(100)円 ※( )内は20名以上の団体料金

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

滋賀を中心に詩情あふれる風景を描いた中路融人(1933-2017)と、京を彩る舞妓や大原女などの女性像を得意とした三輪良平(1929-2011)。ともに画塾・晨鳥社に所属し、京都画壇で活躍した動物画の名手、山口華楊に師事した日本画家です。師の華楊から写生に対する真摯な姿勢を受け継いだ二人は、それぞれが描く対象である風景や人物と対話を重ね、その内面に宿る感情や思いをも描き出しました。

本展では、ふたりの生涯の画題であった滋賀の自然や舞妓などの作品を通して、彼らのまなざしに宿る思いをひもときます。



薄日 (冬日)



浴衣



粧



島 (習作)

## 三輪淳氏による ギャラリートーク 5月1日 14:00~14:45

三輪良平の長男で、晨鳥社に所属する三輪淳氏に、二人についてのお話をうかがいます。  
 ※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、予定が変更となる場合があります。  
 最新の情報は当館ホームページをご確認ください。参加者多数の場合は入場制限をいたします。

近江商人博物館で同時開催  
 生誕120年記念  
 洋画家 野口謙蔵の横顔  
 5月1日 14:00~7月18日 14:00

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱・咳の症状など、体調不良の方はご来館をお控えください。また、ご来館の際にはマスクを着用し、手洗いや手指消毒にご協力をお願いいたします。



## 東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地(てんびんの里文化学習センター内)  
 TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

- 開館時間/午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日/月曜日・祝日の翌日・年末年始(臨時休館あり)
- 入館料/大人300円(250円)小中学生150円(100円)※( )内は20名以上の団体料金
- 交通機関/JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分

- ・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
- ・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、彦根ICから車で約40分

